



令和8年4月 日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市デジタル推進協議会
会 長 川原 憲 治

令和7年度嘉麻市デジタル推進計画進捗に係る報告について

標記の件について、令和5年度に策定されました嘉麻市デジタル推進計画（カマデジ）ですが、当協議会に対して計画に係る進捗管理を諮問されたところです。つきましては、協議会委員により令和7年度3月末時点における進捗管理を行いましたので、下記のとおり報告いたします。

記

令和7年度の取り組み状況について、各課の個別目標を設定し、積極的に取り組みを進められていることは概ね評価できますが、行政と市民双方のさらなる意識改革が必要だと感じています。

情報伝達の迅速化などデジタル化の恩恵は大きい一方で、実物での確認や対面での対話といったアナログの価値も再認識し、何でもデジタル化するのではなく「残すべきもの」をしっかりと精査していく視点がこれからは重要です。

また、各アクションプラン単体の進捗は順調に見えるものの、複数課や複数プランにまたがる事業については、関係性を整理し統合的な目標達成の見通しを立てた上での、次年度の取り組みを期待しています。実際に費用面で頓挫してしまったプランもありますが、ゼロからのスタートゆえの試行錯誤として理解できる部分も多いため、今後はデジタルとアナログの適切な選別と組織横断的な連携を深めることで、より実効性の高い推進がなされることを願っています。

以上